

## 計算ブロック [四則]

例題

48			
12	8		
		36	
	3		

パズルのルール (4 × 4 の場合)

- ・ 図のマスのに、1～4の数字を1つずつ入れます。
- ・ どの行、列にも、1～4の数字が1つずつ入ります。
- ・ 太線でかこまれたブロックの中の数字は、ブロックの中の数の和・差・積・商のいずれかになります。ただし、数が3個以上あるときは、和・積のいずれかになります。

例題の解き方

48	A	B	C	D	
12	E	F	G	H	
	I	J	36	K	L
	M	3	N	O	P

K L Pの和が36になることはありえない。積が36になるのは、 $3 \times 3 \times 4$ のときのみ。よって、 $K=3$ 、 $L=4$ 、 $P=3$ になる。

E I Mの和が12になることはありえない。積が12になるのは、 $1 \times 3 \times 4$ のときのみ。ところで、 $K=3$ 、 $L=4$ だったから、Iは3でも4でもないので、1になる。

Jは残った数である2になり、FとJの和差積商のいずれかが8になるためには、Fは4でなければならない。

48	A	B	C	D	
12	E	F = 4	G	H	
	I = 1	J = 2	36	K = 3	L = 4
	M	3	N	O	P = 3

A B C Dは1, 2, 3, 4のいずれか。A B C D G Hの和が48になることはありえない。積が48になるためには、GとHの積は $48 \div (1 \times 2 \times 3 \times 4) = 2$ になる。

よって、GとHは1と2になるので、Eは3になる。

E I Mは1, 3, 4のいずれかであったが、Eは3、Iは1だから、Mは4になる。

NとOは1か2だが、Jが2なので、Nは1になり、Oは2になる。

48	A	B	C	D	
12	E = 3	F = 4	G	H	
	I = 1	J = 2	36	K = 3	L = 4
	M = 4	3	N = 1	O = 2	P = 3

Gは2, 3, 4ではないので1になる。

Hは1, 3, 4ではないので2になる。

同じように考えて、Aは2、Bは3、Cは4、Dは1になる。

48	A = 2	B = 3	C = 4	D = 1	
12	E = 3	F = 4	G = 1	H = 2	
	I = 1	J = 2	36	K = 3	L = 4
	M = 4	3	N = 1	O = 2	P = 3

すべてのマスがうまって、答えを求めることができた。

5 × 5の場合は、どの行、列にも、1～5の数字を入れることになります。

6 × 6、7 × 7、8 × 8、9 × 9も同様です。